

東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託受託者評価要領（案）

1 目的

この要領は、東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託公募型プロポーザル方式実施公告（以下「実施公告」という。）に基づいて応募があった提案を評価し、その業務を委託する候補者（以下「委託候補者」という。）を選定するために必要な事項について定める。

2 企画提案評価会議の開催

上記1の委託候補者を選定するために企画提案評価会議（以下「評価会議」という。）を開催する。

3 企画提案評価会議の構成

- (1) 評価会議は別紙の構成員をもって構成する。
- (2) 評価会議の座長は、長野県県民文化部こども若者局次世代サポート課長とする。また座長代理は次世代サポート課長が別に指名する者をもって充てる。
- (3) 座長代理は、座長に事故があるときまたは座長が欠けたときに、その職務を代理する。
- (4) 評価会議は、座長が招集し、座長が議長となる。
- (5) 評価会議において、座長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (6) この要領に定めるもののほか、評価会議に関し必要な事項は、座長が別に定める。

4 評価方法

評価方法は別に定める。

5 選定の方法

評価会議は、実施公告に基づき提出された提案等を評価し、最も優れた提案を行ったと認められる者を委託候補者として選定する。

6 選定後の手続

委託候補者は、建設工事請負人等選定委員会（課委員会）での審査を経て、委託先として選定する。

東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託受託者の評価方法（案）

1 評価の概要

- (1) 評価は、評価要領に定める評価会議構成員（以下、「評価員」という。）が行う。
- (2) 応募者が1者のみの場合は企画提案書及び添付書類により評価を実施し、2者以上の応募があった場合はプレゼンテーションにより審査を実施する。
- (3) いずれの提案者の得点も5（3）の最低基準に満たない場合、又は提案者がいない場合は再度公募を検討するものとする。
- (4) 評価は、過半数の評価員による評価により成立することとする。

2 評価対象

企画提案書、添付書類及びプレゼンテーション内容
（応募者が1者のみの場合は企画提案書及び添付書類）

3 評価の観点

別紙「東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託受託者評価表」（以下、「評価表」という）のとおり

4 採点方法

評価表の各評価事項について5段階で評価を行い、「普通」を基本として、普通より優れているものは「良い」、さほど評価できないものは「やや劣る」、また、特別に優れていると判断できるものは「大変良い」、

また、特別に評価できないものは「劣る」とし、評価に応じた評価点を付する。

評価点は次のとおりとする。（1人当たり100点満点）

評価	大変良い	良い	普通	やや劣る	劣る
得点率	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2

5 選定の方法

- (1) 各評価員が行った採点を総計して、最も得点の高い1者を委託候補者として選定する。
- (2) 最も得点の高い者が複数だった場合は、その中から、各評価員の意見を踏まえた上で、座長の判断により委託候補者を選定する。
- (3) 最も得点の高い者の評価点が、最低基準（評価を行った評価員の配点合計の6割）に満たない場合は、選定しない。

東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託受託者評価票

評価員氏名：

提案者名				
得点率	大変良い… 1.0 良い… 0.8 普通… 0.6 やや劣る… 0.4 劣る… 0.2			
評価事項	評価の観点	評価点	得点	点数
①業務の実施体制	○ニューロダイバーシティ推進員を配置する事業所等(実施地区において適切に業務を行うことができる配置場所であること)	大変良い	35	
	○ニューロダイバーシティ推進員として配置を予定する者(多様な発達特性を有する若者を支援するために必要な知識や支援関係者と連携、協力する資質を有すること。支援体制づくり・シンポジウムや研修の企画運営の推進ができると見込まれること。発達障がい児者支援に関し概ね5年以上の業務実績があり、かつ、心理士・社会福祉士・精神保健福祉士等の相談支援に係る資格を有すること)	良い	28	
		普通	21	
		やや劣る	14	
		劣る	7	
②業務の内容	○発達特性等の困難を抱える若者の社会的自立や就労促進・定着について、地区の現状と課題を踏まえ、優れた提案がされていること	大変良い	35	
		良い	28	
		普通	21	
		やや劣る	14	
		劣る	7	
③業務についての経験	○これまでに地区の発達障がい児者支援体制の構築に対して取り組み実績がある等、業務を適切に行うことができるノウハウ、実績等が見込まれること	大変良い	10	
		良い	8	
		普通	6	
		やや劣る	4	
		劣る	2	
④業務に要する経費	○業務の実施に係る必要経費が適切に見積もられているか。	大変良い	10	
		良い	8	
		普通	6	
		やや劣る	4	
		劣る	2	
⑤受託者の独自提案	○仕様書に定めのない受託者独自の提案内容が、発達特性等の困難を抱える若者の社会的自立や就労促進・定着の上で評価すべき点があるか。	大変良い	10	
		良い	8	
		普通	6	
		やや劣る	4	
		劣る	2	
	合計	得点計		

(別紙)

東北信地区 多様な発達特性を有する若者の就労促進事業業務委託
企画提案評価会議 (案)

【構成員】

所属名	職名	氏名	備考
次世代サポート課	課長	馬場 武親	座長
次世代サポート課	企画幹兼 課長補佐兼	矢萩 由紀子	座長代理
次世代サポート課	次世代支援係長	玉井 慎市郎	
次世代サポート課	主事	松村 健太郎	
労働雇用課	主任	山口 奈央	